

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

会誌, 講演大会における新分野の導入について.....	2177
鋼の炭素当量と溶接部の最高硬さと割れ.....	2179
AE 原波形解析と微視割れの動的挙動研究への適用.....	2188
車両用ステンレス鋼板の現状.....	2196
応力腐食割れ下限界応力拡大係数 K_{Isc} の測定に関する 標準試験方法 (学振 129 委員会基準)	2204
焼結鉍の初期融液生成と最終スラグ形成過程の検討.....	2208
高炉内でのコークスの劣化機構に関する 2~3 の検討.....	2216
高炉炉床における溶鉄の流れ解析.....	2224
ステンレス溶鋼の還元脱りん及びスラグの処理方法.....	2232
ホットストリップミル用形状計の実用化.....	2239
Ni-Cr-W 三元系の 1000°C 平衡等温断面図	2246
極低炭素低合金鋼の粒界脆化におよぼす冶金因子の影響.....	2254
鉄-りん合金の粒界破壊の炭素による抑制	2262
鋼と超塑性合金とを積層した制振用複合鋼板の吸振能.....	2269
鋼-超塑性合金積層複合制振用鋼板の設計	2276
高窒素オーステナイト系耐熱鋼用溶接棒の開発.....	2282
赤外線塗膜厚センサ.....	2289
「マクロアナライザー」の開発と偏析評価への応用.....	2294
鋼中フリー窒素定量法における微粉試料の時効と影響.....	2301
誌上討論.....	2305
熱間強度とその指標について —コークス製造研究への提言—.....	2307
鉄道車両のスピードアップ.....	2309
第 109 回講演大会講演募集案内.....	会告
年間索引・投稿規程.....	巻末

NO. 16
VOL. 70
DEC. 1984

Price:

鉄鋼協会

Iron and Steel Institute of Japan

Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan